

# 第1回 バイオビジネス・パートナーリング

## 創薬ビジネスにおける新たな協働に向けて

2013年12月20日(金) 13:25~16:50 (交流会 17:00~18:00)  
ホテルKSP(7階 会議室709)

神奈川県と木原財団では主に県内のバイオベンチャーの成長促進、事業連携、ビジネスチャンス創出を目的として、バイオベンチャーによる企業PRのプレゼンテーションや参加者との情報交換の場である「バイオビジネス・パートナーリング」を開催しています。この事業は神奈川県のライフサイエンス分野振興事業の一つに位置付けられ、平成19年度から既に18回開催しています。創薬・診断ビジネス、再生医療ビジネス、機能性食品ビジネス、医療機器ビジネス等の分野から、延べ93社の主に県内バイオ関連ベンチャー企業による事業プレゼンテーションが行われてきました。

今回は、基調講演において、国内最大手の医薬品開発支援機関(CRO)である(株)新日本科学のパートナーリング戦略をご紹介いただくとともに、CROの観点から創薬ビジネスのとらえ方や今後の方向性をご教示いただきます。引き続いて、バイオ関連ベンチャー4社の研究開発やビジネス戦略をご紹介いただき、激動する時代にマッチした新たなパートナーシップ構築の方向性を探ります。

創薬ビジネスに関わる企業の皆様、本分野への参入・関係構築をご検討の皆様のご参加を、お待ちしております。

### 【プログラム】

- 13:00~ 受付
- 13:25~13:30 挨拶：公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団事務局より
- 13:30~14:10 **株式会社新日本科学 執行役員 角崎 英志 氏**  
基調講演「トランスレーショナルリサーチの現状と課題  
~CROとして医薬品開発プロセスを支援した経験から~」
- 14:15~14:45 株式会社バイオラジカル研究所 CSO 李 昌一 氏
- 14:50~15:05 休憩
- 15:05~15:35 株式会社ジェノメンブレン 代表取締役 仙田 哲 氏
- 15:40~16:10 株式会社バイオメッドコア 代表取締役 佐藤 雄一郎 氏
- 16:15~16:45 株式会社ベイ・バイオ・イメージング 代表取締役 有澤 哲 氏
- 17:00~18:00 交流会 レストラン「ウィズ・ア・スマイル」(ホテルKSP 5階)にて

※参加者相互の名刺交換、情報交換などにご活用ください。

### 【参加費】

無料(交流会費 1,000円)

### 【お申込み】

ホームページ <http://yk-bio.net> からお申込みください。

参加費無料  
交流会費1,000円

### 〈会場のご案内〉

ホテルKSP(かながわサイエンスパーク(KSP内))

Tel 044-819-2211

<http://www.hotel-ksp.com/index.html>

### 〈アクセス〉

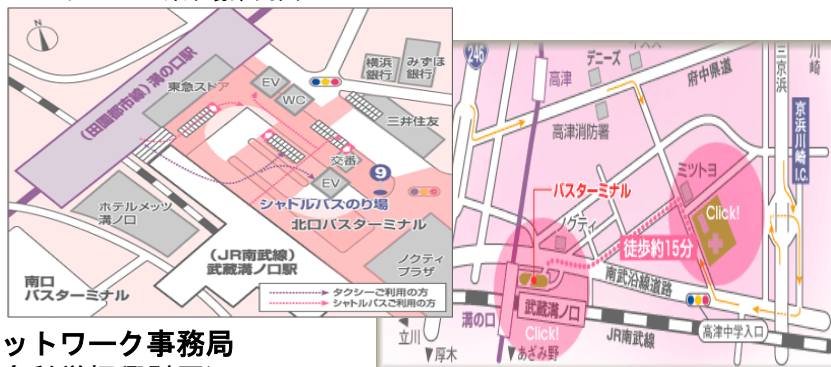
・JR南武線「武蔵溝ノ口」駅下車

・東急田園都市線「溝の口」駅下車

※溝の口駅バスターミナル9番から

KSP行き無料シャトルバスにて約5分

### ■シャトルバス乗り場案内図



【お問合せ先】横浜・神奈川バイオビジネス・ネットワーク事務局

(公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団)

電話：045-502-4810 E-mail: [info@yk-bio.net](mailto:info@yk-bio.net)

## 【第1回 バイオビジネス・パートナーング】

1. 株式会社新日本科学 執行役員 角崎 英志 氏

13:30~14:10

基調講演「トランスレーショナルリサーチの現状と課題

～CROとして医薬品開発プロセスを支援した経験から～」

2. 株式会社バイオラジカル研究所 CSO 李 昌一 氏

14:15~14:45

唾液を用いた抗酸化能測定による新規検査法の開発

活性酸素種(ROS)による酸化ストレスは老化や生活習慣病などの全身疾患に関与する。生体はROSを消去・無毒化する能力である抗酸化能により、酸化ストレスを防御している。演者がこれまで研究を重ねた抗酸化能評価技術による非観血的・非侵襲的に採取可能な唾液を用いた新規検査法の開発現状について紹介する。

休憩 14:50~15:05

3. 株式会社ジェノメンブレン 代表取締役 仙田 哲 氏

15:05~15:35

薬の開発におけるトランスポーター試験の重要性について

糖、アミノ酸、ビタミン等を細胞内に取り込み、老廃物を細胞外に排出するトランスポーターは、薬物の細胞内への取り込み、細胞外への排出にも関与している。近年薬の開発においてこのトランスポーターへの影響を精査することが求められている。このトランスポーター試験の重要性について発表する。

4. 株式会社バイオメッドコア 代表取締役 佐藤 雄一郎 氏

15:40~16:10

NANO-DDS製剤研究開発の武器としてのLibMec法[革新的リポソーム製造法]とその応用

DDS新薬、nano-DDS製剤の基礎、実用化技術として当社が研究開発を進めてきた革新的リポソーム製造法のLibMec法、及び、その原理を利用した高品質リポソーム大量製造装置Lipo-TB(BN)について紹介する。

5. 株式会社ベイ・バイオ・イメージング 代表取締役 有澤 哲 氏

16:15~16:45

ベイ・バイオ・イメージングにおける分子イメージングの受託サービス

弊社は横浜市立大学発のベンチャー企業で、マウス、ラットのPETを始めとする小動物イメージングの受託サービスを行っている。今回は、弊社で実施しているMicro-PETを中心としたサービスについて紹介する。

■ 17:00~18:00 交流会 西棟5階 ウィズ・ア・スマイルにご移動ください。

【お問合せ先】横浜・神奈川バイオビジネス・ネットワーク事務局

(公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団)

〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-6 横浜バイオ産業センター

電話:045-502-4810 FAX: 045-502-9810

URL: <http://www.yk-bio.net> E-mail: [info@yk-bio.net](mailto:info@yk-bio.net)